

エコアくまもとと工事だより

※「エコアくまもと」は、最終処分場の名称です。

2015.12月 第8号

〒861-0821 玉名郡南関町下坂下4771-3

TEL: 0968-53-8500 / FAX: 0968-53-8510

☆皆さんが読みやすいようにできる限り日常的な表現の使用を心掛けています。専門的な内容は個別にお問合せください。



祝 エコアくまもと 落成式



▲落成式のテープカットの様子

▼南関高等学校の生徒による「心太鼓」の演奏の様子

▼式典後の施設見学の様子



「エコアくまもと」落成式典を開催

去る11月29日、熊本県との共催により、「エコアくまもと」落成式を執り行い、地元の皆様をはじめ約200名のご列席をいただきました。



はじめに蒲島郁夫熊本県知事が「苦渋の決断をいただいた南関町、和水町の皆様に心より敬意を表し、重ねて感謝を申し上げますとともに、『将来にわたり最終的な責任を負う』という覚悟で、事業団と一体となり一生懸命運営していきます。」と挨拶しました。

続いて、村田信一熊本県環境整備事業団理事長が「地元の皆様方のお気持ちにお応えすべく、安全で地域のお役に立つ施設として運営していくことが私ども事業団に課せられた使命であり、信頼いただけるよう一生懸命運営していく」と決意を述べました。



開式前には、受付前のステージにおける南関高等学校の生徒による「心太鼓」の演奏が行われ、多くの参列者が聞き入りました。

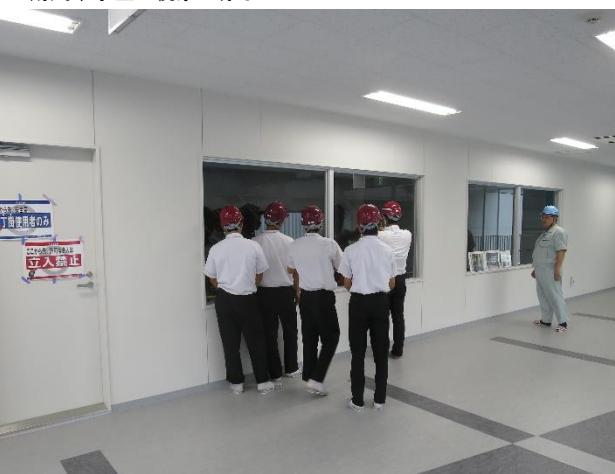
南関高等学校(美術工芸部)生徒の作品を展示しています

- 管理棟1階には、11月19日に贈呈されたオブジェと壁画を展示しています。
- オブジェ(「テントウムシ」)は、3年生の堤あすかさんと右田鈴香さんの作品で、点灯すると4匹のテントウムシの背中模様を描かれた、四季のイラストが光に浮かびあがります。
- 壁画(「南関町万歳」)は、2年生の荒木瑠奈さんの作品で、18枚の陶器の板を並べて南関町の特産品や名所、行事などを1枚の大きな壁画に表現しています。



現場視察の受入状況

▼南関中学生の視察の様子



▼ブカシ県知事一行の視察の様子



8月から12月にかけて、地元の南関町職員や南関中学校の生徒をはじめ、県外からも青森県つがる市議会、島根県環境管理センター等の視察を受け入れました。

また、10月には、インドネシアからブカシ県知事一行17名も訪問されました。同国では急速な経済発展に伴い廃棄物の処理が大きな課題となっており、担当者の説明を熱心に聞いて様々な質問をされました。

安全推進委員及び地元の皆様による施設見学のご案内

次の日程で施設見学を予定しています。詳細が決まり次第、別途お知らせいたします。

平成28年1月24日(日) 午前

※時間は追ってご案内いたします。

◆施設の完成に伴い、施設内の見学ブースから覆蓋施設内部(埋立地)が見学できるようになりました。

エコアくまもとが完成しました

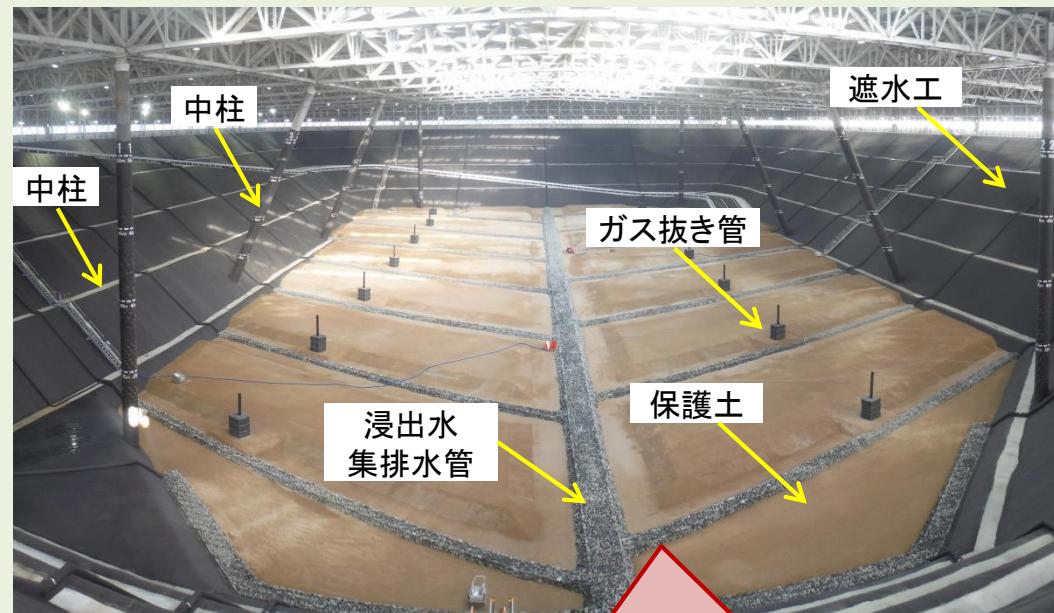
事業団をはじめ関係機関による検査が終了し、11月29日に落成式が執り行われました。完成した施設を紹介します。

エコアくまもと外観



平成25年7月より工事に着手し、2年4ヶ月を経て、埋立面積31,121㎡、埋立容積422,349㎡の巨大な施設が完成しました。覆蓋施設の屋根には、熊本いくに県民発電所株式会社が設置したソーラーパネルを見ることができます。覆蓋施設内部は直柱が4本、斜め柱が4本法面部に配置されており、魚の骨状の浸出水集排水管も確認することができます。底面の遮水シートの上は厚さ1.0mの保護土で覆われており、埋立作業時のシートの破損を防止します。

覆蓋施設内部



管理棟



管理棟の1階には事業団の執務スペース、2階には環境学習の研修室があります。

見学ブース



工事中にはたくさんのお見学者が訪れました。

浸出水処理設備



試運転検査も完了しました。



底面部は水張り試験を実施し、遮水シートの健全性を確認しました。

周辺施設

処分場西側のため池周囲に散策路を整備しました。どんぐりなどの木の実もたくさん落ちています。ホタル池にはホタルのエサになるカワニナを放流しました。観察デッキも整備され、桜葉敷や水辺の生物を鑑賞できるようになりました。散策路の途中にムシハウスという昆虫のすみかになりそうな施設を設けました。どんなムシが来てくれるでしょうか。

散策路



ホタル池



ムシハウス



ご挨拶

工事期間中は大変お世話になりました。「家族に誇れる処分場を造ろう」という目標をたて、地域のためになる施設を所員一丸となって造って参りました。今後、本施設が単なる処分場ではなく、たくさんの方が集う施設になることを願っております。

鹿島・池田・興亜・岩下共同企業体 所長 加藤 政彦



このたび“エコアくまもと”の維持管理を担当することになりました。“3A（安全な作業管理と現場づくり、安心感あふれる維持管理、安定した維持管理）”をコンセプトに取り組んでまいります。

今後ともよろしくお祈りいたします。

鹿島環境・鹿島・興亜維持管理共同企業体
プラントマネージャー 瀬戸口 正海

鹿島環境エンジニアリング・鹿島・興亜
維持管理業務委託共同事業体
〒861-0821
玉名郡南関町下坂下4771-3
エコアくまもと水処理棟内
☎0968-57-7553